

(所感)

長崎県・上海市友好交流関係樹立 20 周年記念訪問団

長崎市議会議員 奥村修計

訪問の目的及び日程等、内容につきましては、別紙報告書のとおりでありますので、所感を申し上げます。

1. 俞彭年上海市人民対外友好協会副会長叙勲伝達式

俞彭年氏の職歴、業績については、別紙記載のとおりであります。日本と中華人民共和国との友好親善及び相互理解の促進に貢献され、79歳の今日までの永年のご功績に対し、片山在上海日本国総領事により、叙勲（旭日小綬章）の伝達式が行われました。

その榮譽に浴され、一斉にカメラのフラッシュを浴びる俞彭年氏の笑顔と老眼に光る一筋の涙が光明と人生の喜びを物語るように、私には映り、感動を受けました。

2. 長崎と上海のこれからの交流について青年発表

長崎県立大学 坊上 愛実さん（長崎県出身）、
上海外国語大学 松田 脩生さん（長崎県出身）、
上海理工大学 呉 昊さん、魯 懿さん

以上4名の青年がそれぞれの立場から、未来へ向けての交流のあり方、考え方について発表されました。新しい時代に共に携え、励まし、力を合わせ、理解と行動を行い、常に前進し、友情と交流を深めたいとの情熱を力強く発表されており、頼もしく感じました。

3. 長崎県産品商談会

県産品の日本酒、焼酎、五島手延べうどん、島原手延べそうめん、調味料、蒲鉾、カステラ等の試食、試飲会では、賞賛の声が多く、好評でありました。

4. 長崎物産フェスタの視察

上海高島屋では、5階「日本館」にて波佐見焼コーナー、地下1階にて県産品の食品売場があり、各種商品の販売が行われていました。

長崎県鮮魚コーナーでは、新鮮な魚が豊富に出品されており、その鮮魚の販売価格が長崎県の数倍高く販売され、すべて完売すると説明を受け、驚きました。長崎の農水産物等についても、付加価値をつけて海外に輸出することを考え、各種業界の取り組みが必要であると感じました。